



新体制スタート

新体制

2019年4月より弊社代表取締役役に中村廣秀が就任。新体制としてスタートを切ることになった。現在までに、E F Bの半炭化事業を行ってきたが、新たに二つの事業を行うことになった。

対馬養殖事業



長崎県対馬市厳原町でバナメイエビの陸上養殖事業のコンサルタントを行っている。

バナメイエビの陸上養殖とアオサなどの海藻を用いた養殖システムは、(有)ユアの技術を用いて行う。養殖の熱源はバイオマスボイラーを用いて行う。燃料は樹皮を用いる。

対馬の主な産業は林業であり、製材や原木として製材会社に販売を行っている。

しかしながら、製材所で取引される際には樹皮を剥がす必要があり、その樹皮は産業廃棄物として処理されている。

その樹皮を燃料として活用することで廃棄物

を燃料として活用することが出来る。

2020年4月から稼働予定。

活性炭事業

弊社は、熊本県立大学と共同で活性炭事業を行っていくことに合意をし、今後事業を展開していく。

特に生ごみメタン発酵発電で使われる、浄化用の活性炭の製造並びに共同研究を行っていく。生ごみメタン発酵発電は今後、新興国で普及していく発電システムであり、弊社グループ会社である、インドネシア法人のPT. AWINAとも連携を行っていき、活性炭事業を進めていく。



他の事業

他にもインドネシアを中心に様々な事業展開を行っていったらいい。詳細については次号以降報告させていただきます。